

清瀬療護園祭り

9月16日(月・祝)

模擬店も多数 盛大に

ほのぼの通信

社会福祉法人まりも会
清瀬療護園
広報紙



広場では抽選会がありました

ご来場していただいた方々、
出店していただいた方々、ポ
ランテアに来ていただいた
方々には、本当に感謝してい
ます。ごつもありがとうございました。

今年も、地域の福祉施設や
関係団体(グループ)などへ
出店を要請し、清瀬療護園の
出店と合わせて、20以上の模
擬店が並びました。去年より
模擬店が増えたため、正面入
り口前の駐車場も会場及び休
憩所にしました。去年までな
かった「焼き鳥」や「唐揚げ」
「射的」等の模擬店ではたく
さんの子供たちが楽しんでい
ました。

9月16日(月)に第3回清
瀬療護園祭りがありました。
当日は朝から雨が降っていて、
屋外会場の準備に時間がかかっ
てしまう場面も見られました
が、昼前には雨もやみ、今年
も多くの方が来園され、大盛
況のうちに終わることができ
ました。

第64号

〒204-0023

清瀬市竹丘3-1-72

清瀬療護園

TEL: 042-493-3235

Fax: 042-493-3234

発行：地域福祉委
員会(広報部門)



正面入口前にはやきとりや
飲物の模擬店が並びました



抽選会で景品が当たった
女の子にインタビュー



まと当てゲームにも
たくさんの方が来ました



スーパースポールすくいをする
子ども達



7月24日(水)

8月27日(火)



プールに入りました

7月24日(水)、8月27日(火)に企画活動で「プール」がありました。暑い中、プールに入って、夏を満喫しました。



8月24日(土)



おり紙で立体花火作り

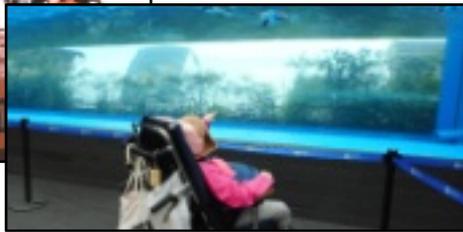
地域交流イベント

8月24日(土)に2階「喫茶ほのぼの」内にて地域交流イベント「おりがみで立体花火を折ろう」がありました。地域の方10名の参加がありました。



観たり、アザラシ・シヨウなどを観て、楽しんできました。

9月18日(水)



サンシャイン水族館へ

東京・池袋にあるサンシャイン水族館に9月18日(水)に行ってきました。サンシャイン水族館はビルの屋上に作られた都市型の高層水族館です。大水槽「サンシャイン・ラグーン」で期間限定の水中央フォーマンス『水中の手品師(マジシャン)』を観たり、アザラシ・シヨウなどを観て、楽しんできました。



9月17日(火)

南米の民族音楽演奏会

1階活動室で南米の民族音楽(フォルクローレ)の演奏会がありました。「コンドルは飛んでいく」「上を向いてあるごと」などの、なじみのある曲を皆で聴きました。出演していただいた「コラソン・デ・まつぼっくり」の皆さん、どうもありがとうございました。

防災訓練がありました

10月2日(水)に防災訓練(大規模災害想定訓練)がありました。地震、そして火災が起こったことにより停電になったことを想定し、利用者の方と職員は広場(中庭)に避難しました。訓練が終わって、利用者の方から「うまく広場まで逃げるのができたけど、本当の地震と火事だったらとても怖いから、不安になってしまおうと思う」「2階からスロープで広場まで避難しました。2階から1階まで通るスロープ(道)が2本もあるのでよかったです」「喫茶店に子どもがいるときは、自分から声をかけて、子どもたちを安心させてあげたい」などの声をいただきました。職員からも「館内放送とトランシーバーで連絡をしたが、放送バランスを考えた方がよいのではないか」「倉庫の中など、普段利用者が行かない場所を確認(点検)し忘れ



利用者の方を避難誘導



てしまった(気づいてすぐに確認しに戻った)」「2階から1階に降りるスロープに草が入り込んできていて少し通りにくかった」「今回は『喫茶ほのぼの』で出火という想定で避難したが、あらゆる場所からの出火を想定したそれぞれの避難経路を周知していたほうがよい」などの意見が出ました。今回の反省は、今後生かしていきたいと思えます。

東京都派遣講師による

職員研修会がありました

9月25日(水)、1階活動室にて、マザアス新宿の高岡宏施設長(東京都認知症介護指導者)による研修会がありました。職員32名が集まり『介護職の役割、専門性と他職種との連携』について学びました。



高岡施設長の講義を聴く職員

中国から視察団が来園しました

7月30日に、「北京リハビリテーションセンター」の楊理事長と職員の皆様、「北京社会管理職業学院」の許教授が、清瀬療護園を視察されました。

楊理事長は当時東洋一を誇った旧施設も視察されたことがあるそうで、新施設の設備の進化に驚かれています。

園内を案内中にもたくさん質問があり、運営や設備、設備の使用方法等関連な質疑応答となりました。

最後に視察団のお子様のピアノ伴奏による演奏会が開かれ、清瀬療護園の利用者の方・職員と一緒に「北国の春」等を合唱して、和やかに交流することができました。



みんなで集合写真

福祉ホスピタリティー 接遇検定がありました

「福祉ホスピタリティー接遇検定」が9月に数回に分けてあり、24名の職員が受験しました。「福祉ホスピタリティー接遇検定」は、福祉施設等において、ご利用者やご家族に対してより良いサービスの提供ができるよう「NPO法人」日本接遇教育協会」が制定された試験です。今後、職員一同、より一層の接遇向上を目指していきたいと思えます。





ピアノの演奏会
実習生による

大学生が 実習にきています

7月から相談援助（社会福祉士）実習として、8月から就職免許介護等体験として、実習生（大学生）が来ています。利用者の方とオセロをしたり散歩をしたり、また授業をしたりと、日中活動室もにぎやかです。

外国人技能実習生のご紹介

第63号でお知らせした外国人技能実習制度で、ベトナムから来日する実習生をご紹介します。

★グエン・ティ・キエウ・リンさん(21歳)

母国の幼稚園教諭免許を持っています。既にN4（日本語能力試験）の「基本的な日本語を理解することができるレベル」を取得しています。長所は勤勉、短所は口下手ということですが、口下手というよりは大人しく奥ゆかしい感じですか。日本語の習熟度からも勤勉さがうかがわれます。

★グエン・ティ・ゴック・イエンさん(19歳)



前列左がイエンさん、右がリンさん



授業風景

昨年の7月に高校を卒業したばかり。小さい頃から果物販売をしている母を手伝いながら、病気がちの祖母と虚弱な弟の世話をしていた苦勞人です。面接では日本語はほとんど話せませんでした。6月にN4を取得しました。頑張り屋さんです。

二人ともN4を取得して技能実習生としての条件を満たしたので来日に向けて申請等の手続きを開始しました。12月に入国、約1か月間は広島にある監理団体で研修、来年1月15日に清瀬療護園配属、というスケジュールで準備を進めています。

今もベトナムで日本語のさらなる向上と介護の勉強を続けている2人の夢と希望を実現するために、また、ご利用者との新たな関係性を築くために、きめ細やかな指導や生活支援の方法を作成するとともに実習生への理解を深めてもらうために、全職員を対象とした説明会を計11回開催する等受け入れ準備を進めています。外国人技能実習生の受入れにご理解をよろしくお願い致します。

きよせふれあいまじりのご案内

日程：11月9日（土）

時間：10時～14時

会場：清瀬市コミュニティプラザ

（清瀬市下清戸1-2-254）

（清瀬東高校跡地）

催し：活動展示、体験、清瀬最大級バザー、「よりどりグルメ市」（模擬店）があります。清瀬療護園は「活動展示部門」で参加します。ぜひ皆さん、足を運んでみてください。

職員紹介

木造博康（生活支援課）

（きづくり ひろやす）

4月に入職しました。前職は特別養護老人ホームに勤務していました。障害者施設は初めてです。ご利用者様に対して親切・丁寧な対応を心がけています。

清瀬療護園は、全居室にリフトが装備されていることに驚きました。リフトの使用により、ご利用者様の安全な移動・移乗の確保、職員の身体への負担も軽減されていると実感しています。



ご利用者様から信頼していただけるよう、日々努力していますので、どうぞよろしくお願います。